



令和7年2月3日

ひらかたしりつごじょうしようがっこう ほけんしつ
枚方市立五常小学校 保健室

2月5日は、ニコニコの語呂から「笑顔の日」だそうです。笑顔は、
体の免疫力をアップさせることが科学的に証明されています。また、
リラックス効果もあり、健康のためにもたくさん笑顔でいることは大切
ですね。

みんなが笑顔になれるように、優しい言葉をお互いにかけてあげたら
いいなと思います。



来年度の学校生活管理指導表について

心臓・腎臓疾患やアレルギー疾患があり、学校生活(例 給食、調理実習、理科の実験、図工での取り扱い資材、
遠足、修学旅行など含む)において特に管理が必要な場合は、主治医が記入した「学校生活管理指導表」を提出してい
たきます。学校では、その管理指導表にしたがって配慮いたします。(「学校生活管理指導表」は学校にございますの
で、書類が必要な場合は学校にお知らせください。)

なお、心臓や腎臓の病気などで定期的に受診されている方は、後日個別に連絡をします。よろしく願いいたします。



友だちにこんなことをしていませんか？

- 自分の考えを押しつける
- がんばっていることをからかう

どんなに仲が良くても、笑っていても
心は傷ついているかもしれません。

友だちを大切にするヒント

- 元気がなかったら、声をかけて話を聞く
- いつでも感謝の気持ちを伝える

大切なのは相手の気持ちになって考えること。友だちとずっと仲良しでいよう。

せいきょういく お
◆性教育を終えて…



がつ こうはん ぜんがくねん せいきょういく じっし ことし しない ようごきょうゆ せんせいがた がっこうんえいきょうぎかい ほけん
1月の後半に、全学年で性教育を実施しました。今年、市内の養護教諭の先生方や学校運営協議会保健
じんけんぶかい かがたかた ひと じゅぎょう み
人権部会の方々など、とてもたくさんの人に授業を見ていただくことができました。

わたし ほけんきょういく なか せいきょういく もっと たいせつ とら じぶん ことば ていねい こ つた
私は、保健教育の中でも性教育は最も大切だと捉えており、自分の言葉で丁寧に子どもたちに伝えることを
いしき こ いと しんけん はなし き しつもん なんどじゅぎょう おこな あたら
意識しています。子どもたちも真剣に話を聞いたり質問をしてくれたりするので、何度授業を行っても新しい
はっけん うち はなし き うれ
発見があります。またお家で、どんな話だったのか聞いてもらえると嬉しいです。そして、ぜひお子さんが産まれた
ひのこを おも だし いと きもちを こめて つた えてあげてほしいです。

すこ かくがくねん こ かんそう しょうかい
それでは、少しか各学年の子どもたちの感想を紹介します。

あか だ
1年生「赤ちゃん抱っこ」

- ◆あかちゃんをだっこして、おとなのきぶんになった。
- ◆おとうさんにも、あかちゃんのいのちのもとがあるなんてしらなかったよ。
- ◆ゆうちゃん（あかちゃんにぎょうのなまえ）のくびがぐにやぐにやで、おもかったです。
- ◆いとこのおかあさんが4にんめをうむから、うまれてからどうやってだっこするのかきょうしてよかった。
- ◆ここまでぞだててくれたママに、かんしゃをいっぱいしないとあかん。
- ◆30日のときはめっちゃちっちゃかったのに、280日のときはすごい大きくなってたから、すごいとおもいました。

お ひみつ
2年生「へその緒の秘密」

- ◆へそのおは、一本しかないと思っていたけど、その中にけっかんが3本もあることをしれて、うれしかったです。
- ◆ようすいにおしっこをしても、いつもきれいなことがふしぎでした。
- ◆やっぱり、あかちゃんをうむの、がんばりたいです。
- ◆しきゅうはのびたりちぢんだりすることをしらなかったけど、きょうのおべんきょうでわかりました。
- ◆もっと自分のいのちを大事にしようとおもった。
- ◆ぼくたちがうまれたとき、ママやパパがすごうれしかったんだということが、よくわかりました。

にんぶたいけん
3年生「妊婦体験」

- ◆たいけんはしていないけど、とてもたいへんそうだったのが見てもわかった。
- ◆わたしが、本当におなかの中にいるとは思わなかったです。
- ◆140日から200日くらいに、あかちゃんはいっきに育つんだなと思った。
- ◆家に帰ったら、お母さんに自分がうまれるときどんなかんじだったかきいてみたい。
- ◆お母さんもしんどくて、つわりやじんつうもくるのに、けんこうでいるのがすごいと思った。
- ◆いつもぼくたちがふつうにやっていることが、おなかの大きなお母さんはくろうしていたんだ。

(裏に続きます)

4年生「二次性徴の体と心の変化」

- ◆「大人になるじゅんびをして!」というめいれいがきたときは、3年生だったり4年生だったりするので、もしかしたら私にももうめいれいがきているのかもしれないと思った。
- ◆自分の体について知れました。体について分かると、おもしろかったです。
- ◆生理はなんで月に一回なんだろうと思っていたけど、今回きいてわかった。
- ◆声がひくくならなかったり、ひげがはえなくても、その人のこせいだから、それをいじったりしてはいけない。
- ◆人間の体のかわり方は、男の人と女の人が同じところもあるし、ちがうところもあることを知った。
- ◆これから自分たちの体がどうなっていくのかを知れた。自分の体をこれから大切にしていこうと思った。
- ◆自分は体がふっくらしていやだなと思ってたけど、体がふっくらしてくるのは大人のじゅんびをしているからだだとわかって、それぞれのペースで成長していいと思えたから、安心した。

5年生「精子と卵子の出会い(映像)」

- ◆最初に女性の体に入った精子が2億くらいなのに、最後は一つだけなのがびっくりした。
- ◆難しい言葉がたくさんあったけど、男の子と女の子の成長する時期がちがうことも分かってよかった。
- ◆自分が生まれたのは、ほんとにきせきなんだなと思った。精子が二つ同じタイミングで卵子に入ったら、どうなるのかな。
- ◆2億くらいの中から生まれたのは、ほんとにすごい!月まで泳ぐのはめっちゃしんどそうだけど、精子もがんばっていることは伝わった。
- ◆大事なところに毛がはえてくるのもふしぎだと思った。
- ◆どうやって赤ちゃんが生まれるのかがわかった。精子と卵子がどうやって結びつくのかがわかった。

6年生「性の多様性」

- ◆3人の芸能人の話を聞いて、全部知らなかったので、少し興味を持った。LGBTQについてくわしく知れたのがうれしかった。
- ◆なぜ日本はいまだに同性婚ができないのかふしぎです。
- ◆少しいじると、その時は乗り気味でも、裏では悲しい思いをしている人がいることを知った。
- ◆今まではゲイとか聞いたら「まじで!」みたいに考えていたけど、今日の授業で考えが変わった。
- ◆パートナーシップ宣誓制度というのを知って、もっと世の中で同性同士の結婚が許される地域がふえたらいいと思う。
- ◆私は、今日やったことは本当に何も知らなかったし、世界にはいろんな人がいてすてきだと思った。あと、生まれた時の性別と違う性別で生きたいというトランスジェンダーの人や、ほかにもLGBTQの人に出会ったら、相談されるようなたよれる人になりたいです。
- ◆人間ってというのは、いろんな人がいるから楽しいってことに気づいた。
- ◆左きき、AB型の人割合といっしょだということにおどろいた。
- ◆今日勉強をして、見た目が変わったとしても心は変わらないし、自分は自分らしく生きればいいのかということが分かりました。

(たくさん感想を載せるため、ふりがなを省いています。)



毎年、子どもたちの感想を見て私も学ぶことがたくさんあります。まっすぐに吸収して受け止めてくれる年代だからこそ、正しい知識を丁寧に伝えていきたいと思っています。